

人気ブランドを支える 時代に合った変化、変わらぬ技術



!POINT

作業導線の改善で
さらなる充実を
図ります。



株式会社 ベルモード

代表取締役
桐原 一己 Kirihiara Kazumi
〒015-0051
由利本荘市川口字飛鳥下10-13
TEL.0184-24-0084



人気アパレルブランド「yori」

大阪府に本社を構える株式会社K2 CLOTHING。この企業が展開するアパレルブランド「yori」は、100%日本製、上質な素材と、細部までこだわったデザインが特徴で、今、Instagramで30代女性を中心とした幅広い層に絶大な人気を博している。

このyoriの縫製を手掛けているのが、由利本荘市にある株式会社ベルモードだ。同社は昭和61年の創業。長きにわたり婦人服の縫製を行ってきたが、全国の縫製工場が経営難となるなか、同社も厳しい状況に。しかし、その高い技術力が評価され、4年前にK2 CLOTHINGの子会社となったのだ。「初めてベルモードが手掛けたyoriの製品を見たとき、縫製でこんなにも商品が変わると驚きました」と、代表の桐原一己氏。ベルモードの技術は今やこのブランドの要ともいえる。

自分たちの技術に誇りをもって

yoriの大きな特徴は、店舗を持たず、シーズンごとに一般顧客向け先行受注会を行っていること。これにより、業界の課題で

あった、商品の売れ残りや廃棄がなくなると同時に、製品の原価率を上げることも可能となり、品質の向上と縫製工場の利益につながる。

現在、yoriのInstagramアカウントのフォロワーは10万人以上。縫製から出荷までをベルモードが担っており、昨年7月は1万個以上を発送したという人気ぶりだ。

「社員一人一人に、『自分たちが縫ったものがお客様のもとに届いている』という誇りを持ってもらうことが一番大事」と桐原氏。子会社化した4年前、この地域の平均賃金の低さに驚いたが、昇給率の向上、待遇改善などを行いながら、職人の高い技術に対して還元できるように努めているという。また、センターの専門家派遣を活用し工場内の作業導線の改善なども行ない、来春には敷地内で縫製から発送までができるよう社屋を改装予定だ。

時代に合った広報や展開の方法と、長きにわたり培ってきた技術の融合が、業界のあり方や地域の働き方の改善にも繋がってきているようだ。



社員数は現在46名。その多くが地元由利本荘在住者。



Instagramを中心に大人気のブランド「yori」の縫製を一手に担っている。



個性的なデザインも多い中、長年培った技術で丁寧に仕上げていく。

▶活用事例 専門家の派遣

企業が抱える経営課題に対し、センターに登録されている各種分野の専門家を派遣し、診断・助言を行います。

[お問い合わせ] 総合相談課 TEL.018-860-5610